

東日本大震災 東京三弁護士会活動報告

平成23年度東京三会復旧復興本部 本部長代行

平成23年度第二東京弁護士会副会長 米 正 剛

平成23年3月30日に設置された東京三弁護士会東日本大震災復旧・復興本部の活動の概要は以下のとおりである。

1 電話相談

- ・日弁連の要請により、平成23年3月23日より開始。
- ・3月23日から平成24年1月末までの相談件数は約5500件。
- ・日弁連および法テラスとの共催（9月以降は、日弁連との共催）。
- ・平日毎日10:00～15:00。当初2回線（午前、午後で合計1日4名。）対応。4月11日より4回線（午前、午後で合計1日8名。）対応。
- ・電話相談担当者向け研修会を3月23日に行い、受講を相談担当の要件とする（後日の受講も可能）。
- ・最近になって架電数が減ってきたため、7月以降3回線、8月以降2回線とする。
- ・有志の弁護士による相談カードの集計作業を行っており、集計結果については、毎週、日弁連に報告している。
- ・平成24年2月13日～3月12日に夜間電話相談（17:00～20:00）の試行を実施中。

2 都内大規模避難所における面接相談

① 味の素スタジアム（調布市）－東京都運営の避難所（多いときで避難者約200名）

- ・東京三会で東京都に申し入れを行い、3月23日より相談開始（避難所開設の5日後である3月21日には現地を訪問、当日翌日と相談会の試行を行う）。
- ・土日を含む毎日16:00～18:00に、施設内にて相談会を行う。毎日、4名程度担当。
- ・その後、多摩支部が担当者派遣を担当するこ

とに変更。5月21日に避難所が閉鎖され、相談会も終了する。避難者には、弁護士会法律相談センターのチラシを渡す。

- ・後日の集計によれば、相談員延べ232名。相談件数178件以上。

② 東京武道館（足立区）－東京都運営の避難所（多いときで避難者約300名）

- ・東京三会で東京都に申し入れを行い、3月23日より相談会（避難所開設の6日後である3月22日には現地を訪問、相談会の試行を行う）。
- ・土日を含む毎日10:00～12:00、13:00～16:00、18:00～19:00に、施設内にて相談会を行う。毎日、4、5名程度担当。
- ・4月24日に避難所が閉鎖され、相談会も終了する。避難者には、弁護士会法律相談センターのチラシを渡す。
- ・後日の集計によれば、相談員延べ279名。

③ 東京ビッグサイト（江東区）－東京都運営の避難所（多いときで避難者約150名）

- ・東京三会で東京都に申し入れを行い、3月28日より相談開始（避難所開設の翌日である3月23日には現地を訪問、施設側と打ち合わせを行う）。
- ・東京三会も加入する災害復興まちづくり支援機構（司法書士、税理士、土地家屋調査士、社労士、不動産鑑定士等の共同団体）との共催。
- ・運営PT座長は、杉森芳博会員。
- ・土日を含む毎日13:00～16:00（後に16:00～19:00の枠も増設）に、施設内にて相談会を行い、弁護士会は毎日3、4名が担当。
- ・4月24日に避難所が閉鎖され、相談会も終了する。避難者には弁護士会法律相談センターのチラシを渡す。
- ・後日の集計によれば、相談員延べ112名。相談件数63件。

④ 赤坂プリンスホテル(千代田区) - 東京都及び西武グループ運営の避難所(多いときで避難者800名程度)

(グランドプリンス赤坂は3月末を持って営業を終了し、その施設の利用。)

- ・ 東京三会及び災害復興まちづくり支援機構で東京都に申し入れを行い、4月21日より相談開始(避難所開設は4月9日であったが、東京都の了解を得るのに時間を要し、4月20日に現地にて施設側と打ち合わせを行う)。
- ・ 災害復興まちづくり支援機構との共催。
- ・ 運営PT座長は、中野明安会員。
- ・ 土日を含む毎日15:00～19:00に、施設内にて相談会を行う。弁護士会は毎日2名担当。ただしこれに加え、ノウハウを持つ弁護士を中心とした生活支援チームを設け、住宅情報提供、物資提供、生活保護申請支援等を行う(通常の相談員2名の他に、生活支援チーム相談員1,2名が参加し、必要に応じて相談者の継続対応)。
- ・ 上記相談活動は、避難所閉鎖日である6月30日をもって終了した。6月19日には(財)さわやか福祉財団主催の被災者交流会に弁護士4名が参加し、被災者ノートを配付して簡単に説明すると共に、相談に応じながら交流した。
- ・ 集計未了であるが、相談員延べ約142名。相談件数356件。

3 弁護士会法律相談センター(霞ヶ関、立川)における面接相談・ホットラインサービス

- ・ 東京武道館や東京ビッグサイトなどの都内大規模避難所閉鎖後も、都内の他の避難所や都営住宅等において長期避難生活を送る避難者を主な対象として、霞ヶ関法律相談センター及び立川法律相談センターに震災用の面接相談体制を整えた。
- ・ 4月19日より、平日毎日13:00～15:00。事前予約制の無料面接相談。
- ・ 宣伝方法はチラシ配布及び弁護士会ホームページ掲載のみであるため、認知度は必ずしも高くなく、相談件数はそれほど多くはない(平成

24年1月末までに33件)。ただし、予約後翌日には相談が可能となるように、東京三会より毎日の担当者を割り当てている(予約がなければ前日キャンセル)。

- ・ さらに、6月頃より「震災ホットラインサービス」を始める。これは、霞が関法律相談センターの電話番号に連絡をすれば、センターにおける無料面接相談のみならず、避難先等への無料出張相談、近隣弁護士の紹介(避難者向け)、各自治体等への弁護士サービスの実施、複数避難者がいる場合の指定場所での法律相談会や説明会の実施(自治体関係者等向け)につき手配を行うというもの。相談件数は1月末までに4件。
 - ・ 運営役は、小海範亮会員。
- 4 その他の都内避難者(区市町村運営の避難所、都営住宅や旅館・民間借り上げアパート等に居住する避難者など)に対する説明会、面接相談
- ・ 運営PT座長は、亀井真紀会員。
 - ・ 東京都には、都が運営する避難所以外にも、23区内や多摩地区にて、区市町村の自治体が運営する避難所があったため、4月より、各区避難所の避難者数の把握や避難所相談の実施の申し入れを行う。4月9日葛飾区の水元学びの館にて相談会実施。
 - ・ 4月下旬より都営住宅等への入居が開始され、各避難所も徐々に閉鎖。都内大規模避難所も全て閉鎖され、現在では、都営住宅や民間の借り上げ住宅、ホテル・旅館等の二次避難所等に避難者が分散している。そこで、区市町村や団地自治会などを通じて、次のような活動を行っている。各区市町村で受け入れている避難者の数や場所の確認。震災ホットラインサービスチラシの配布依頼。区市町村が企画するイベント等に参加し、説明会や相談会を開催を試みる。集会所等や公共施設を利用した弁護士会単独での原発事故説明会、相談会の開催の交渉。

① 江東区、及び同区東雲公務員宿舎（避難者約950名）他

- ・ 交渉窓口、運営役は、長谷見峻一会員。
- ・ 6月24日 東雲公務員宿舎にて、相談会実施（5名参加。相談件数13件。）（以下、特に断りのない限り、開催場所は東雲公務員宿舎。）
- ・ 7月9日 原発事故損害賠償請求説明会、及び相談会実施（11名参加。来場者150名以上。）
- ・ 7月16日 相談会実施（二弁担当、5名参加。相談件数9件。）
- ・ 7月23日 相談会実施（東弁担当、6名参加。相談件数7件。）
- ・ 7月30日 相談会実施（一弁担当、5名参加。相談件数5件。）
- ・ 8月6日 相談会実施（東弁担当、6名参加。相談件数4件。）
- ・ 8月17日 相談会実施（二弁担当、3名参加。相談件数3件。）
- ・ 8月20日 相談会実施（一弁担当、3名参加。相談件数3件。）
- ・ 8月27日 相談会実施（東弁担当、3名参加。相談件数3件。）
- ・ 9月3日 相談会実施（二弁担当、3名参加。相談件数7件。）
- ・ 9月10日 相談会実施（一弁担当、3名参加。

相談件数8件。）

- ・ 9月17日 相談会実施（東弁担当）
- ・ 9月24日 相談会実施（東弁担当4名、うち二弁1名。相談件数6件。）
- ・ 10月1日 原賠請求説明会・相談会実施（二弁担当、6名参加。相談件数8件。）
- ・ 10月8日 相談会実施（一弁担当、6名参加。相談件数10件。）
- ・ 10月15日 原賠請求説明会・相談会実施（東弁担当）
- ・ 10月22日 相談会実施（東弁担当、6名参加。相談件数5件。）
- ・ 10月22日 江東区大島九丁目第二アパートにて原賠請求説明会・相談会実施（二弁担当、3名参加。）
- ・ 10月29日 相談会実施（二弁担当、3名参加。相談件数8件。）
- ・ 11月5日 原賠請求説明会・相談会実施（相談件数7件。）
- ・ 11月12日 原賠請求説明会・相談会実施（一弁担当、4名参加。相談件数3件。）
- ・ 11月19日 原賠請求説明会・相談会実施
- ・ 11月26日 原賠請求説明会・相談会実施（東弁担当、5名参加。相談件数1件。）
- ・ 12月3日 原賠請求説明会・相談会実施（二

主催：東京弁護士会・第一東京弁護士会・第二東京弁護士会・日本司法支援センター（法テラス）

【震災で被害に遭われた方へ】
無料法律・困りごと相談会
～弁護士が個別に相談にのります～

8月も開催！

労働・賃貸借・ローン問題 保険・生活保護・補償問題

こんな悩み事や不安はありませんか

- ① 原発被害による補償は今後どうなりますか。
- ② 被災者ノートの書き方を教えてほしい。
- ③ 震災により職を失い、借金の返済ができなくなりました。
- ④ 住宅ローンの解消について何か動きがありますか。
- ⑤ 相続手続きは、どのようにすればいいのでしょうか。 etc.

開催日時 【事前申込不要】直接会場にお越し下さい。

8月6日（土曜日）13時～16時
8月17日（水曜日）18時～20時
8月20日（土曜日）13時～16時
8月27日（土曜日）13時～16時

開催場所 **東雲住宅集会所**

記録ノートの【無料配布】・個別相談も行っています。
◇ 東雲住宅以外の避難者の方からの相談にも応じます ◇

主催：東京弁護士会・第一東京弁護士会・第二東京弁護士会・日本司法支援センター（法テラス）

【震災で被害に遭われた方へ】
無料法律・困りごと相談会
～弁護士が個別に相談にのります～

9月開催

労働・賃貸借・ローン問題 保険・生活保護・補償問題

こんな悩み事や不安はありませんか

- ① 紛争解決センターのADR手続きって何ですか？
- ② 被災者ノートの書き方はこれで大丈夫ですか？
- ③ 弁護士費用はどれくらいかかるのですか？
- ④ 住宅ローンの解消について何か動きがありますか。 etc.

開催日時 【事前申込不要】直接会場にお越し下さい。

9月3日（土曜日）13時～16時
9月10日（土曜日）13時～16時
9月17日（土曜日）13時～16時
9月24日（土曜日）13時～16時

開催場所 **東雲住宅集会所**

暮らしの手引き（夏版）【無料配布】致します。
◇ 東雲住宅以外の避難者の方からの相談にも応じます ◇

弁担当6名うち二弁4名。6件。)

- ・ 12月10日 原賠請求説明会・相談会実施
- ・ 12月17日 原賠請求説明会・相談会実施
- ・ 12月23日 原賠請求説明会・相談会実施
- ・ 1月10日 東雲住宅サロン相談実施
- ・ 1月19日 東雲住宅サロン相談実施(一弁担当、2名参加)
- ・ 1月24日 東雲住宅サロン相談実施
- ・ 2月2日 東雲住宅サロン相談実施(二弁担当、3名参加。3, 4件。)
- ・ 2月9日 東雲住宅サロン相談実施(一弁担当、2名参加。5件。)
- ・ 2月11日 江東区民センターにて、地域別巡回説明会・相談会(6名参加。9件。)
- ・ 2月16日 東雲住宅サロン相談実施。
- ・ 2月23日 東雲住宅サロン相談実施。
- ・ 3月24日 原紛センター現状報告会。

② 新宿区、及び同区百人町アパート(避難者約300名)

- ・ 交渉窓口、運営役は、平野正也会員。
- ・ 5月21日 百人町アパートにて相談会実施(地元弁護士有志が企画・交渉。相談件数6件。)(以下、特に断りのない限り、開催場所は百人町アパート)
- ・ 8月17日 相談会実施(4名参加。相談件数

6件。)

- ・ 9月3日 相談会実施(4名参加。相談件数7件。)
- ・ 10月1日 相談会実施(4名参加。相談件数9件。)
- ・ 10月29日 原賠請求説明会・相談会実施(4名参加。2件。)
- ・ 11月19日 原賠請求説明会・相談会実施(2名参加。0件。)
- ・ 12月17日 原賠請求説明会・相談会実施(3名参加。4件。)
- ・ 1月25日 新宿消費生活センターにて、地域別巡回説明会・相談会(7名参加。)

③ 中野区、及び同区鷺宮住宅、若宮二丁目アパート、レジデンス上鷺(避難者約80世帯)

- ・ 交渉窓口、運営役は、野村恵子会員。
- ・ 5月30日 若宮二丁目アパートにて、中野区主催の就職及び生活相談会参加(2件。)
- ・ 6月5日 都営住宅自治会主催の避難者懇談会に参加
- ・ 8月3日 アンケート配布(後日10件回収)
- ・ 8月28日 若宮二丁目アパートにて、原賠請求説明会・相談会実施(3名参加。参加者11名。相談件数1件。)
- ・ 9月16日 中野区社協主催の相談会に参加

弁護士による

原発事故損害賠償請求のための
無料説明会・相談会

10月22日

- 東電配布請求書の注意点を弁護士が説明します
・ 土地や住宅については別途請求が必要?
・ 中間指針にはない東電独自の考え方が含まれている?
- 東電配布請求書以外にも請求方法があることを説明します
- 個別の相談に応じます

10月22日(土)開催
13:00~14:00 説明会
14:00~17:00 個別相談会

◆事前申込不要です。当日直接会場へどうぞ
◆説明会のみ・相談会のみ参加もできます
◆相談者多数の場合には、相談時間に制限を設けることがあります

会場: 都営住宅大島9丁目
第2アパート集会所 ※地図は裏面に
都営新宿線「東大島」駅 徒歩6分 江東区大島9-6

主催: 東京弁護士会・第一東京弁護士会・第二東京弁護士会・日本司法支援センター(法テラス)

【問合せ先】03-3581-2250 (第二東京弁護士会)

【会場地図】

その他の説明会・相談会のご案内(予約不要)

弁護士会では下記の相談会・説明会も実施いたしますので、ご都合に合わせて、ご利用ください。また、日弁連のホームページ(<http://www.nichibenren.or.jp>)では、説明会・相談会の日程(随時更新中)の他、役に立つ情報を掲載しておりますので、ご覧ください。

10月10日(月)祝日 「セゾン移住」 13:30~14:45 説明会 14:45~16:30 相談会	杉並区梅里1-22-32 *丸ノ内線「高円寺」駅徒歩5分 *「新高円寺」駅徒歩7分	震災で被害に遭われた方へ、原簿についての無料説明会、無料法律・困りごと相談会
10月29日(土) 「板橋区立グリーンホール」 4階402号室 10:00~12:00	板橋区栄町36-1 *都営三田線「板橋区役所前」駅徒歩5分、東武東上線「大井町」駅徒歩5分	被災者のための無料法律問題説明会~原簿奉還に伴う各種請求方法を中心として~
10月30日(日) 「練馬区役所本庁舎」 20階(交流会場)、19階(中会議室) 17:30~19:00 説明会 19:00~20:00 相談会	練馬区豊玉北6丁目12番1号 *都営大江戸線、西武有楽町線「西武池袋線、西武豊島線「練馬」駅徒歩5分	原簿事故損害賠償請求のための無料説明会・相談会
11月3日(木)祝日 「きゅりあん」(品川区立総合区民会館) 13:30~14:30 説明会 14:30~16:30 相談会	品川区東大井5-18-1 *JR線「大井町」駅徒歩1分	原簿事故損害賠償請求のための無料説明会・相談会
11月12日(土) 「多摩弁護士会館」 13:00~14:00 説明会 14:00~16:00 相談会	立川市緑町7-1アールバス立川 高松駅前ビル2階 *多摩都市モノレール「高松」駅徒歩5分	被災者のための法律問題説明会・相談会

【問い合わせ先】
11/12相談会等 : 東京三弁護士会多摩支部 042-548-3800
その他の相談会等 : 第二東京弁護士会法律相談課 03-3581-2250

主催：東京弁護士会・第一東京弁護士会・第二東京弁護士会・日本司法支援センター（法テラス）

【震災で被害に遭われた方へ】

❁ **無料法律・困りごと相談会** ❁

～ 弁護士が個別に相談に応じます～

労働・賃貸借・ローン問題 保険・生活保護・補償問題

 **こんな悩み事や不安はありませんか**

- ② 今回の地震被害でどんな補償を受けられますか。
- ② 震災により住宅が倒壊したが、住宅ローンはどうなりますか。
- ② 震災により職を失い、借金の返済ができなくなりました。
- ② 家族が行方不明です。残った財産の管理はどうすればいいですか。
- ② 相続放棄の手続きってなんですか。

開催日時 【事前申込不要】直接会場にお越し下さい。

8月17日(水) 13時～16時

開催場所 **百人町4丁目第4アパート集会室
(第14号棟1階)**

記録ノートの【無料配布】・個別相談も行っています。

8月16日に開催された【原発事故損害賠償請求準備のための無料説明会】に参加が出来なかった方も個別相談に応じますので、ご気軽にお越しください。

主催：東京弁護士会・第一東京弁護士会・第二東京弁護士会・日本司法支援センター（法テラス）

【震災で被害に遭われた方へ】

❁ **無料法律・困りごと相談会** ❁

～ 弁護士が個別に相談に応じます～

労働・賃貸借・ローン問題 保険・生活保護・補償問題

 **こんな悩み事や不安はありませんか**

- ② 今回の地震被害でどんな補償を受けられますか。
- ② 震災により住宅が倒壊したが、住宅ローンはどうなりますか。
- ② 震災により職を失い、借金の返済ができなくなりました。
- ② 家族が行方不明です。残った財産の管理はどうすればいいですか。
- ② 相続放棄の手続きってなんですか。

開催日時 【事前申込不要】直接会場にお越し下さい。

9月3日(土) 13時～16時

開催場所 **新宿けやき園 1F
(新宿区百人町4-5-1)**

原発事故に関する記録ノートを【無料配布】します

原発事故では、どんな損害が賠償されるのか、どんな手続きが必要なのか、どんな準備をするといいのかetc.
前回来られた方もお気軽にどうぞ。

主催：東京弁護士会・第一東京弁護士会・第二東京弁護士会・日本司法支援センター（法テラス）

【震災で被害に遭われた方へ】

❁ **無料法律・困りごと相談会** ❁

～ 原子力損害賠償についての説明会も同時開催～

労働・賃貸借・ローン問題 保険・生活保護・補償問題

 **こんな悩み事や不安はありませんか**

- 震災により住宅が倒壊したが、住宅ローンはどうなりますか？
- 震災により職を失い、借金の返済ができなくなりました。
- 相続放棄の手続きはどうしたらよいか？
- これって原発賠償の対象にならないのか？
- 東電の請求書を提出して大丈夫なのだろうか。 etc

今回は、個別相談の前に原発の損害賠償請求の仕組みや、請求の方法について弁護士がわかりやすく説明する説明会を行いますので、是非お越しください。

開催日時 【事前申込不要】直接会場にお越し下さい。

10月1日(土)

原子力損害賠償請求に関する説明会 13時～14時
個別無料法律・困りごと相談会 14時～16時

開催場所 **新宿けやき園 1F
(新宿区百人町4-5-1)**

原発事故に関する記録ノートを【無料配布】します

主催：東京弁護士会・第一東京弁護士会・第二東京弁護士会・日本司法支援センター（法テラス）

【震災で被害に遭われた方へ】

❁ **無料法律・困りごと相談会** ❁

～ 原子力損害賠償についての説明会も同時開催～

労働・賃貸借・ローン問題 保険・生活保護・補償問題

 **こんな悩み事や不安はありませんか**

- 震災により住宅が倒壊したが、住宅ローンはどうなりますか？
- 震災により職を失い、借金の返済ができなくなりました。
- 相続放棄の手続きはどうしたらよいか？
- これって原発賠償の対象にならないのか？
- 東電の請求書を提出して大丈夫なのだろうか。 etc

前回に引き続き、原発の損害賠償請求の仕組みや、請求の方法について弁護士がわかりやすく説明する説明会も同時開催しますので、是非お越しください。

開催日時 【事前申込不要】直接会場にお越し下さい。

10月29日(土)

原子力損害賠償請求に関する説明会 13時～14時
個別無料法律・困りごと相談会 13時～16時

開催場所 **新宿けやき園 1F
(新宿区百人町4-5-1)**

原発事故に関する記録ノートを【無料配布】します

個別相談においてお待ちいただく場合は整理券を配布します

(相談件数3件。)

- ・ 9月25日 若宮二丁目アパートにて、原賠請求説明会・相談会実施(相談件数3件。)
- ・ 10月22日 野方区民活動センターにて、市民団体主催のバサー交流会参加(3件。)
- ・ 10月30日 若宮二丁目アパートにて、原賠請求・ローン問題説明会実施(3名参加。0件。)
- ・ 11月19日 レジデンス上鷲集会室にて、中野区社協主催のミニサロン・相談会実施(3件。)
- ・ 2月18日 上高田四丁目アパートにて、中野区社協主催のミニサロン・相談会実施(1件。)

④ 大田区

- ・ 交渉窓口、運営役は、野村恵子会員。
- ・ 6月8日 大田区主催の交流会に参加(3名参加。2件。)
- ・ 7月7日 大田区主催の見学ツアーに参加(2名参加。5件。)
- ・ 8月5日 大田区主催の異業種相談会に参加(5件。)
- ・ 8月15日 大田区主催のイベントに参加(3名参加2件。)
- ・ 9月21日 大田区主催の異業種相談会に参加(3名参加。4件。)
- ・ 10月18日 大田区主催の異業種相談会に参加(3名参加。2件。)
- ・ 11月24日 大田区主催の異業種相談会に参加(3名参加。0件。)
- ・ 12月17日 大田区主催の異業種相談会に参加(2名参加。3件。)
- ・ 1月9日 大田区主催の交流サロンに参加
- ・ 2月4日 大田区役所にて、地域別巡回説明会・相談会(5名参加。6件。)

⑤ 豊島区

- ・ 7月4日 豊島区主催の避難者連絡会に参加(東弁より3名参加)
- ・ 8月1日 豊島区主催の連絡会に参加(4名参加。4件。)
- ・ 9月11日 豊島区主催の連絡会に参加(4名参加。6件。)
- ・ 10月1日 豊島区主催の原賠請求説明会・相談会実施(5名参加。13件。)

- ・ 10月3日 豊島区主催の原賠請求説明会・相談会実施(6名参加。8件。)
- ・ 1月21日 生活産業プラザにて、地域別巡回説明会・相談会(6名参加。5件。)

⑥ 文京区

- ・ 8月7日 原賠請求説明会及び相談会実施(22名参加。来場者37名、うち相談件数21件。)。文京区のみならず、練馬区、板橋区、豊島区の避難者へのチラシ配布を自治体に依頼。

⑦ 港区

- ・ 9月17日 さわやか福祉財団主催の避難者交流会に参加
- ・ 11月29日 港区主催の原賠請求説明会・相談会参加(3件。)

⑧ 江戸川区

- ・ 9月19日 さわやか福祉財団主催の避難者交流会に参加(東弁より4名参加。)
- ・ 10月1日 さわやか福祉財団主催の避難者交流会に参加。
- ・ 10月9日 江戸川区主催の区民まつりに参加。
- ・ 10月30日 さわやか福祉財団主催の交流会参加(一弁より2名参加。5件。)
- ・ 12月18日 さわやか福祉財団主催の交流会参加(東弁より4名参加。9件。)
- ・ 1月22日 さわやか福祉財団主催の交流会参

弁護士による 被災者のための法律問題説明会

— 原発事故に伴う各種請求方法を中心として —

主催：東京弁護士会・第一東京弁護士会・第二東京弁護士会・日本司法支庁センター（法テラス）
共催：文京区・東洋大学

今回の説明会では、被災者の皆様に対して、弁護士が東日本大震災・記録ノートの使用目的・使用方法などを中心にご説明致します。是非ご参加ください。

東日本大震災・記録ノートとは

原発事故の被害者の方々の損害賠償請求の準備のためのノートです。日々の記録、資料を整理しておくことにより、将来の賠償請求の際の資料とするためのものです。

開催日時 8月7日(日曜日) 合計2回実施

【1回目】午前9時30分～ 【2回目】午前11時～

※各回は、全て同じ内容になります。ご都合のよい時間帯にご参加ください。
※会場準備、資料部数等の関係から各回とも事前申し込みを願います。
(会場の余裕がある限り当日参加も受けつけますが、椅子や資料等の準備ができない場合がございます。)
電話(03-3581-2250)にて第二東京弁護士会法律相談課までお申し込み下さい。

開催場所 文京シビックセンター(文京区役所) 内 アカデミー文京

(地下鉄丸ノ内線後楽園駅、都営三田線・大江戸線春日駅より各徒歩1分。文京区役所地下1階)

※今回の説明会は、福島県の方を中心としています。宮城県・岩手県の方も個別に、震災関連の法律問題についてのご相談に応じます。申込のうえ隣室で同時開催している相談会会場に直接お越し下さい。
※大学生による子どもさん達への学習支援サービス・手品等の催しもありますので、ご家族連れでお越し下さい。
※学習支援サービスを希望される小・中学生の皆さんは、夏休みの宿題や苦手教科の勉強帳などをお持ち下さい。

【同時開催】弁護士による無料法律・困りごと相談会

開催場所 アカデミー文京学習室(上記説明会の隣室)

加(二弁より5名参加。1件。)

- ・ 2月 4日 さわやか福祉財団主催の交流会参加(二弁より4名参加。8件。)
- ・ 2月 26日 さわやか福祉財団主催の交流会参加(9名参加。)
- ・ 3月 3日 江戸川区主催の交流会・法律相談会。
- ・ 3月 10日 江戸川区主催の交流会・法律相談会。

⑨ 北区

- ・ 9月 25日 NPO法人はらまちクラブ主催のイベントに参加(3名参加。)

⑩ 世田谷区(避難者約300名)

- ・ 9月 27日 原賠請求説明会・相談会実施(8名参加。16件。)
- ・ 12月 14日 原賠請求説明会・相談会実施(9名参加。21件。)
- ・ 1月 22日 避難者交流会・相談会実施(6名参加。11件。)
- ・ 2月 24日 税務法律相談会実施(東弁より5名参加。5件。)

⑪ 杉並区

- ・ 10月 10日 原賠請求説明会・相談会実施(5名参加。9件。)
- ・ 12月 8日 法律困りごと相談会実施(二弁より

3名参加。2件。)

⑫ 板橋区

- ・ 10月 29日 原賠請求説明会・相談会実施(東弁より7名参加。12件。)
- ・ 11月 14日 原賠請求説明会・相談会実施(東弁より5名参加。5件。)
- ・ 11月 16日 原賠請求説明会・相談会実施(東弁より3名参加。4件。)

⑬ 千代田区

- ・ 10月 15日 さわやか福祉財団主催の交流会参加(東弁より2名参加。5件。)
- ・ 11月 10日 さわやか福祉財団主催の交流会参加(東弁より7名参加。20件。)
- ・ 1月 30日 さわやか福祉財団主催の交流会参加(6名参加。16件。)
- ・ 3月 20日 東京国際フォーラムにて、さわやか福祉財産主催の交流会。
- ・ 3月 25日 さわやか福祉財産主催の交流会。

⑭ 葛飾区

- ・ 交渉窓口、運営役は、坂井愛会員。
- ・ 10月 18日 相談会実施(二弁より2名参加。2件。)
- ・ 10月 23日 相談会実施(二弁より2名参加。2件。)
- ・ 10月 27日 相談会実施(二弁より2名参加。4件。)
- ・ 11月 6日 原賠請求説明会・相談会実施(5名参加。10件。)

弁護士による

**原発事故損害賠償請求のための
無料説明会・東日本大震災被災者
無料相談会**

請求する前に慎重にご検討ください!

1 土地や住宅については別途請求することになります

2 中間指針にはない東電独自の考えが含まれています

3 請求方法は他にもあります

・東京電力株式会社の請求書の注意点を弁護士が説明します。
・請求書以外の請求方法も弁護士が説明します。
・どのように請求すればよいか個別に弁護士が相談に応じます。

11月14日(月)開催

13:30~14:00 東電請求についての説明会
14:00~16:00 震災被災者個別相談会

◆事前申込不要です。当日直接会場へどうぞ
◆説明会・相談会への参加もできます
◆相談会は、岩手県・宮城県からの避難者の相談にも応じます

開催場所
説明会：板橋区成増団地集会所

主催：東京弁護士会・第一東京弁護士会・第二東京弁護士会
【問合せ先】03-3581-2250(第二東京弁護士会宛)

**東日本大震災
被災避難者無料法律相談会**

お一人で悩まないでください

～このようなご質問に弁護士が個別にお答えします～

Q東電から送られてきた請求書類、何をどこまで請求できるのかよく分かりません

Q震災により自宅が倒壊しましたが、住宅ローンはどうなるのでしょうか

Q震災により生活が苦しくなり借入金返済ができなくなったのですが、どうしたらよいでしょうか e t c

お気軽ににご相談下さい

開催日時

平成23年10月18日(火) 午前9時～正午
同月23日(日) 午前9時～正午
同月27日(木) 午後1時～午後4時

開催場所

葛飾区役所2階 区民相談室

*事前申込みは不要です
*当日先着順となります
*お一人様30分程度のご相談となります

■主催：東京弁護士会・第一東京弁護士会・第二東京弁護士会・日本司法支援センター(法テラス)
■問合せ先：葛飾区役所区民相談室TEL03-5654-8612・03-5654-8613
03-5654-8614・03-5654-8615

- ・ 12月16日 夜間相談会実施(二弁より2名参加。1件。)
- ・ 12月21日 夜間相談会実施(2名参加。1件。)
- ・ 1月19日 夜間相談会実施(二弁より2名参加。0件。)

⑮ 品川区

- ・ 11月3日 原賠請求説明会・相談会実施(14名参加。16件。)

⑯ 練馬区

- ・ 10月30日 原賠請求説明会・相談会実施(12名参加。17件。)

⑰ 荒川区

- ・ 10月8日 社協主催の相談会に参加(東弁より3名参加)。

⑱ 足立区

- ・ 12月4日 原賠請求説明会・相談会
- ・ 1月14日 地域別巡回説明会・相談会

⑲ 中央区

- ・ さわやか福祉財団主催の交流会参加(8名参加。20件。)

⑳ 多摩地域

- ・ 6月20日 東大和市役所にて、震災問題講演会及び相談会実施(来場者7名)
- ・ 6月30日 日野市役所にて、震災問題講演会及び相談会実施(来場者0名)

- ・ 7月9日 八王子市にて、震災問題講演会及び相談会実施(来場者1名)

- ・ 8月28日 奥多摩町にて、震災問題講演会及び相談会実施

- ・ 9月5日 福生市にて、震災問題講演会及び相談会実施

- ・ 9月11日 町田市にて、震災問題講演会及び相談会実施

- ・ 12月17日 八王子市にて、さわやか福祉財団主催の交流会参加。

- ・ 2月11日 八王子市にて、さわやか福祉財団主催の交流会参加(4名参加。5件。)

- ・ 2月12日 八王子市主催の相談会参加。

- ・ 2月19日 町田市社協主催の相談会参加。

㉑ 弁護士会館における原賠請求説明会及び相談会

- ・ 8月16日 クレオにて、原賠請求説明会及び相談会実施(延べ60名程度参加。来場者218名、相談件数86件。)

- ・ 8月27日 多摩弁護士会館にて、原賠請求説明会及び相談会実施(7名参加。来場者82名、相談件数18件。)

- ・ 11月12日 多摩弁護士会館にて、原賠請求説明会・私的整理ガイドライン説明会・相談会実施。

- ・ 2月4日 多摩弁護士会館にて、原賠請求説

東京三弁護士会多摩支部

八王子市に避難されている被災者のみなさまへ

損害賠償等に関する相談会

2012年 2月12日(日) 13時~16時
八王子駅南口総合事務所
※ 裏面地図参照

東日本大震災及び福島原発事故により八王子市内及びその周辺へ避難されている方を対象に、損害賠償等に関する相談会を開催いたします。13時から相談をお受けします。

弁護士が相談受けます

専門相談

請求手続きに悩んでくださった弁護士たちが、みなさまの相談に、個別に対応します!!

被災者の皆様に役立つ

何でも相談

損害賠償だけでなく、ローンの問題や相続などなど...なんでもご相談ください!!

ご相談は、当日会場で受け付けいたします。
予約は不要です

《お問い合わせ先》東京三弁護士会多摩支部 電話 042-548-3800

町田市社会福祉協議会
被災者向け法律相談会のお知らせ

ようこそ町田へ! ふれあいサロン
弁護士による法律相談会

こんな悩み事や不安はありませんか?
東京電力に対する損害賠償のやり方がよくわからない。
原子力賠償紛争解決センターについて知りたい。
住宅ローンを支払って行くのが大変です。
亡くなった親族の借金は払わなければならないかも。
東京三弁護士会多摩支部に所属する弁護士が無料で、法律に関する相談をお受けします。
別館で、ふれあいサロンも同時に開催します。お茶を片手に、気軽にお話しください。

日時 : 平成24年2月19日(日) 午後1:00~4:00
(受付は3:00迄)

対象 : 東日本大震災により、町田市へ避難されてこられた方

会場 : 社会福祉法人 町田市社会福祉協議会 会議室他
町田市原町田4丁目9番地8号 町田市民フォーラム4階
裏面地図参照 託児スペースあり

申込み: 事前にお電話でお申し込みください

(社福) 町田市社会福祉協議会
地域福祉推進課 地域係
電話 042-729-7589
月~金 8:30~17:15 の間にお願います。
FAX042-724-4790
メール chiki@machida-shakyo.or.jp



明会・相談会実施。

5 被災地避難所における面接相談

① ビッグパレットふくしま（郡山市）－避難者

最大時約2000名、終了時約600名

- ・日弁連の要請により、4月11日より開始。4月26日から法テラスとの共催扱いとなる。
- ・土日を含む毎日13:00～16:00に、施設内にて相談会を行う。毎日、東京三会より4名（6月からは3名）+福島県弁護士会より1名。
- ・運営PT座長は、中野剛士会員。
- ・2つの研修受講を相談担当の要件とする（後日の受講も可能）。
- ・5月29日より毎週木曜日と日曜日に、同避難所で支援活動を行う社会福祉士等と共催で、福祉専門職との合同相談会開催。さらに、派遣弁護士のうち女性は、避難所内の女性専用スペースにおいても相談員として待機している。
- ・福島県弁護士会の要望もあり、6月30日をもって東京三会からの派遣を終了。
- ・後日の集計によれば、101日間で相談員延べ296名。相談件数630件。

② 福島県・いわき市内の各避難所

- ・日弁連の要請により、4月24日から開始した。東京三会（二弁）より7名が参加、福島県弁護士会とともに二手に分かれ、合計4カ所の避難所（中央台南小学校、中央台東小学校、勿来体育館、南の森スポーツパーク）にて相談会を行った。
- ・以後5月末まで、東京三会が日曜日に3、4名、関弁連が土曜日に3、4名、いずれも上記避難

所を含むいわき市内の各避難所にて相談。地元弁護士に負担をかけない趣旨から、土日とし避難所の選定も派遣弁護士会で行い、当日のアテンドも求めない運用。

- ・東京三会からの派遣は5月末まで。
 - ・関弁連の派遣は7月以降、年内まで続いた。
- ### ③ 福島県・相馬管内の各避難所
- ・日弁連の要請により、4月29日から開始。連休中は東京三会と関弁連で分担し、ほぼ毎日派遣。その後は、東京三会が土曜日に3、4名、関弁連が日曜日に3、4名。いずれも当初は相馬管内の各避難所における相談。のちに、市役所や仮設住宅における相談会。いわきと同様、地元弁護士に頼らない運用。
 - ・7月からは土曜日のみとし、交替で東京三会、関弁連が年内まで派遣継続。
- ### ④ 福島県・南相馬市の各行政区
- ・9月23日～24日より、南相馬市の行政区を回る行政区ローラー相談会。東京三会と関弁連の共同事業として行う。まず、説明会において、東電請求書ひな形の問題点を指摘し、他の請求方法につき紹介。その後、個別相談会。会場にて個別相談を受けきれない分については、後日電話相談対応を行う。
 - ・9月23日、24日 7つの区長会と8カ所の行政区、合計606名対象（弁護士はのべ30名参加。）
 - ・10月1日、2日 7カ所398名の住民（のべ15名参加。）
 - ・10月8日、9日 12カ所505名の住民（のべ36名参加。）
 - ・10月15日、16日 18カ所974名の住民（のべ29名参加。）
 - ・10月22日、23日 18カ所701名の住民（のべ61名参加。）
 - ・10月29日、30日 14カ所561名の住民（のべ51名参加。）
 - ・11月5日、6日 5カ所224名の住民（のべ18名参加。）
 - ・11月13日 4カ所489名対象（12名参加。）
 - ・11月19日、20日 3カ所328名対象（のべ9名参加。）



- ・ 11月26日 1カ所 272名対象 (3名参加。)
- ・ 12月24日 1カ所対象。これをもって一応終了とする。

⑤ 福島県・東京都・原子力損害賠償支援機構派遣相談会

- ・ 日弁連の要請により、原子力損害賠償支援機構の派遣相談員として、福島県内各所の仮設住宅、東京虎ノ門の支援機構事務所、福島郡山の支援機構事務所にて、原発事故損害賠償請求に関する説明会や個別相談会を行う。
- ・ 10月31日、11月1日 福島市松川工業団地 (のべ6名参加。)
- ・ 10月31日、11月1日 二本松市旧平石小学校団地 (のべ6名参加。)
- ・ 10月31日～11月2日 南相馬市千倉団地 (のべ7名参加。)
- ・ 11月3日～6日 郡山市ビッグパレットふくしま (のべ27名参加。)
- ・ 11月12日～13日 南相馬市寺内塚合 (のべ9名参加。)
- ・ 11月14日 南相馬市牛河内 (3名参加。)
- ・ 11月19日 二本松市岳下センター (3名参加。)
- ・ 11月19日 二本松市塩沢農村広場 (3名参加。)
- ・ 11月26日 郡山市富田町若宮前 (3名参加。)
- ・ 11月26日 郡山市富田町稲川原 (2名参加。)
- ・ 11月26日～27日 郡山市富田町若宮前 (のべ8名参加。)
- ・ 11月27日 郡山市緑ヶ丘七丁目 (3名参加。)
- ・ 12月3日、4日 南相馬市小池長沼 (のべ6名参加。)
- ・ 12月3日、4日 川俣町東福沢農村広場 (のべ8名参加。)
- ・ 12月4日 二本松市郭内 (4名参加。)
- ・ 支援機構東京事務所面談相談
- ・ 支援機構福島事務所面談相談
- ・ 12月4日以降、現在も継続している。

⑥ 宮城県下避難所一斉相談

- ・ 日弁連の要請により、日弁連、仙台弁護士会、法テラスと共催にて、4月29日(金)より5月1

日(日)まで、東京三会より63名を仙台に派遣し、3日間のべ180名体制で一斉相談会を実施。

- ・ 1日目 山元町、七ヶ浜町、東松島市 塩竈市 計10ヶ所 合計264件
- 2日目 石巻市、東松島市 計15ヶ所 264件
- 3日目 仙台市内 計21ヶ所 208件
- 3日間合計で736件

⑦ 岩手県地域の各避難所

- ・ 日弁連の要請により、6月より7月末まで、沿岸6市町村に対して、各地区週2回の定点相談(市役所等)を行うため、秋田・青森、道弁連、東京三会の3グループが1週間単位で輪番担当を行う体制。東京三会の担当週については、平日毎日2名(各担当者は3泊4日で岩手を訪問し、中2日を相談日に充てる)を派遣し、岩手会のアテンドにより相談所での相談を行う。

6 災害時要援護者を対象とした調査・相談等、各会の常設委員会の活動

- ・ 被災外国人を対象とした電話相談は、日弁連、関弁連、及び東京三会の共催で3月29日より平日毎日10:00～12:00、2回線を2名で対応している。
- ・ 第二東京弁護士会子どもの権利委員会内PTにて、被災した子どもや保護者を対象とした電話相談を4月19日ころより開設。火・木・金曜日の15:00～17:00に1回線を1名で対応している。同PTでは、6月8日、9日に郡山、仙台の地元弁護士や児童相談所、避難所や被災現場への訪問視察を行った。6月12日には、ビッグパレットふくしまの福祉関係者との合同相談会に参加。その他、都内避難者PTに加わり、都内避難者に対して電話相談のチラシ配布を行っている。
- ・ 東京弁護士会子どもの権利委員会委員を中心としたメンバーにて、赤坂プリンスホテル避難所の避難児童を対象に、避難所内において学習支援活動を行った。

7 研修会の実施 いずれも日弁連と共催、ユーストリーム、eラーニングで視聴可

日付	タイトル	講師（敬称略）
2011年3月23日 三会共催	東北地方太平洋沖地震緊急対策研修会 震災時における法律相談	森川憲二・津久井進
2011年4月7日 三会共催	被災者の生活再建支援と生活保護法・災害法制の役割と課題 ～阪神・淡路大震災の経験を踏まえて～	山崎栄一・齋本 郁 （ビデオ上映）
2011年4月8日 三会共催	震災法律相談のノウハウ～具体的事例を踏まえて～	淵上玲子・杉岡麻子・倉本義之・上條弘次・高橋俊彦・渡辺淑彦
2011年4月19日 二弁主催	東日本大震災における労働・生活相談	森川 清・水口洋介
2011年4月27日 三会共催	避難所における被災者相談とこころのケア～東日本大震災の状況をふまえて～	小原真理子・藤岡 毅・小海範亮
2011年5月13日 三会共催	東日本大震災による破産・再生手続への影響について、二重ローン問題、被災者生活再建支援法改正に向けた取組	高井章光・戎 正晴・谷口太規
2011年8月5日 三会共催	原子力損害賠償に関する法的問題 第3次指針を踏まえて	舛田 純（中央大学法科大学院教授）
2011年10月7日 三会共催	南相馬行政区相談用事前研修会	小海範亮・高梨滋雄
①2011年12月9日 ②2011年12月22日 ③2011年12月23日 三会共催	原子力損害賠償支援機構の訪問相談担当弁護士研修	高梨滋雄・清水 卓
2012年1月23日 三会共催	原子力損害賠償紛争解決センターにおける手続利用についての報告（利用実例を踏まえて）	出井直樹・岡村英郎・亀井真紀・鎌田 毅・清水 卓
2011年3月16日 三会共催	原発賠償に関わる論点解説～ADRにおける慰謝料・生活費増額分・財物喪失等の最新議論状況を踏まえて～	松村真理子・中所克博・外山太士・江口智子・岡村英郎

8 原発Q&A検討PT

- ・ 原発事故の避難者に対応する相談員向けに、相談時に手元に置いて利用できるQ&Aが必要であるとの問題意識から、PTを設置し、政府の指針を分かりやすく説明した文書を作成した。
- ・ 日弁連災害対策本部の原子力災害PTの活動にも協力する。
- ・ 7月初旬の段階で作成したQ&Aを一弁ホームページにアップ。今後も指針に応じた改定作業を引き続き行う。

9 情報収集、発信について

- ① 電話相談PTにおいて、電話相談の要約、分析を行っているが、そのために相談カード入

力チームが支援している。

- ② 日弁連災害対策室において、各地の震災相談の法律相談の要約、分析のための入力チームの募集があり、三会で40名程度の人員を派遣している。
- ③ 郡山、いわき、相馬派遣のため、また原発事故からの都内避難者対応のために、福島県内のニュースをインターネットからピックアップし、相談担当者用メールリストに発信する情報提供するチームがあり、ほぼ毎日更新した。岩手地域に関しても同様の情報提供を行った。
- ④ 東北三県の地元新聞を定期購読し、会員が自由に閲覧できるように、弁護士会図書館に設置した。

10 その他

① 東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会において、それぞれ災害対策本部を設置して、上記東京三会の活動をサポートし

ている。

② 東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会とも義援金募集活動を実施。

東京三会の主な活動 (2012年3月31日までのもの)

1 電話相談

	日時	相談件数 (三会総数。H24.1末日現在)	備考
弁護士会館	2011年3月23日～	約6102件	・日弁連、東京三会、法テラスの共催 (9月以降は日弁連、東京三会) ・平日毎日10:00～15:00

2 都内大規模避難所における面接相談

	日時	相談件数 (三会総数)	備考
味の素スタジアム (調布市)	2011年3月23日 ～5月21日	延べ人数232名 相談件数178件以上	・土日を含む毎日16:00～18:00
東京武道館 (足立区)	2011年3月23日 ～4月24日	延べ人数279名 相談件数26件 (但し相談カード分のみ)	・土日を含む毎日10:00～12:00, 13:00～16:00, 18:00～19:00
東京ビッグサイト (江東区)	2011年3月28日 ～4月24日	延べ人数112名 相談件数63件	・土日を含む毎日13:00～16:00(後 に16:00～19:00の枠も増設)
赤坂プリンスホテル (千代田区)	2011年4月21日 ～6月30日	延べ人数142名 相談件数356件	・土日を含む毎日15:00～19:00

3 弁護士会法律相談センター (霞が関、立川) における面接相談・ホットラインサービス

	日時	相談件数 (三会総数。H24.1末日現在)	備考
事前予約制の無料面接相談	2011年4月19日～	52件	・平日毎日13:00～15:00
震災ホットラインサービス	2011年6月頃～	4件	・随時

4 その他の都内避難者に対する説明会、面接相談

	日時	開催回数
江東区	2011年6月24日～2012年3月24日	計36回開催
新宿区	2011年5月21日～2012年1月25日	計8回開催
中野区	2011年5月30日～2012年2月18日	計7回開催
大田区	2011年6月8日～2012年2月4日	計9回開催
豊島区	2011年7月4日～2012年1月21日	計6回開催
文京区	2011年8月7日	1回開催
港区	2011年9月17日、11月29日	計2回開催
江戸川区	2011年9月19日～2012年3月10日	計11回開催
北区	2011年9月25日	1回開催
世田谷区	2011年9月27日～2012年2月24日	計4回開催
杉並区	2011年10月10日、12月8日	計2回開催
板橋区	2011年10月29日～11月16日	計3回開催

千代田区	2012年3月25日	計3回開催
葛飾区	2011年4月9日～2012年1月19日	計8回開催
品川区	2011年11月3日	1回開催
練馬区	2011年10月29日～10月30日	計2回開催
荒川区	2011年10月8日	1回開催
足立区	2011年12月4日～2012年1月14日	計2回開催
中央区	2011年11月10日～2012年1月30日	計2回開催
渋谷区	2012年3月31日	1回開催
多摩地域	2011年6月20日～2012年3月18日	計18回開催
弁護士会館における原賠請求説明会及び相談会	2011年8月16日～11月12日	計3回開催

5 被災地避難所における面接相談

	日時	相談件数・開催回数 (三会総数)	備考
ビッグパレットふくしま (郡山市) (避難者最大時約2000名)	2011年4月11日 ～6月30日	630件	・土日を含む毎日13:00～16:00 ・福島県弁護士会の要望もあり、6月30日をもって東京三会からの派遣を終了。
福島県・いわき市内の 各避難所	2011年4月24日 ～5月29日	86件	・東京三会が合計4か所の避難所で相談会を行い、以後5月末まで、東京三会が日曜日に、関弁連が土曜日に各避難所で実施。 ・東京三会からの派遣は5月末までだが、関弁連の派遣は続いている。
福島県・相馬管内の 各避難所	2011年4月29日 ～9月24日	118件	・連休中はほぼ毎日弁護士を派遣。その後は東京三会が土曜日に、関弁連が日曜日に派遣。 ・7月からは土曜日のみとし、東京三会と関弁連が交替で派遣継続。
福島県・南相馬市の 各行政区	2011年9月23日 ～11月20日 (南相馬行政区相談自体は12/25まで実施 関弁連より相談担当派遣)	計19回開催	・東京三会と関弁連の共同事業として行う。
宮城県下避難所一斉相談	2011年4月29日 ～5月1日	3日間合計で 736件	・日弁連の要請により、日弁連、仙台弁護士会、法テラスと共催で実施。
岩手県地域の各避難所	2011年6月13日 ～7月23日		・日弁連の要請により、東京三会は平日2日相談を実施

6 災害時要援護者を対象とした調査・相談等、各会の常設委員会の活動

	日時		備考
被災外国人を対象とした電話相談	2011年3月29日 ～9月30日	39件	・平日毎日(7月以降は週2回) 10:00～12:00 ・日弁連、関弁連、東京三会の共催

7 研修会の実施(いずれも日弁連と共催)

日付	タイトル	講師
2011/3/23 三会共催	東北地方太平洋沖地震緊急対策研修会 震災時における法律相談	森川憲二・津久井進
2011/4/7 三会共催	被災者の生活再建支援と生活保護法・災害法制の役割と課題 ～阪神・淡路大震災の経験を踏まえて～	山崎栄一・薮本 郁(ビデオ上映)
2011/4/8 三会共催	震災法律相談のノウハウ～具体的事例を踏まえて～	淵上玲子・杉岡麻子 倉本義之・上條弘次 高橋俊彦・渡辺淑彦
2011/4/19 二弁主催	東日本大震災における労働・生活相談	森川 清・水口洋介
2011/4/27 三会共催	避難所における被災者相談とこころのケア～東日本大震災の状況をふまえて～	小原真理子・藤岡 毅・小海範亮
2011/5/13 三会共催	東日本大震災による破産・再生手続への影響について、二重ローン問題、被災者生活再建支援法改正に向けた取組	高井章光・戎 正晴・谷口太規
2011/8/5 三会共催	原子力損害賠償に関する法的問題 第3次指針を踏まえて	舛田 純(中央大学法科大学院教授)
2011/10/7 三会共催	南相馬行政区相談用事前研修会	小海範亮・高梨滋雄
2011/12/9、12/22、12/23 三会共催	原子力損害賠償支援機構の訪問相談担当弁護士研修	清水 卓・高梨滋雄
2012/1/23 三会共催	原子力損害賠償紛争解決センターにおける手続利用についての報告(利用実例を踏まえて)	出井直樹・岡村英郎・亀井真紀・鎌田毅・清水 卓
2012/3/16 三会共催	原発賠償に関わる論点解説～ADRにおける慰謝料・生活費増額分・財物喪失等の最新議論状況を踏まえて～	松村真理子・中所勝博 外山太士・江口智子 岡村英郎

8 原子力損害賠償支援機構による相談事業への弁護士派遣

	場 所	派遣弁護士数(延べ。三会総数(一部関弁連等))
仮設住宅等での訪問相談	会津若松市	計52名
	いわき市	計138名
	郡山市	計66名
	相馬市	計34名
	田村市	計24名
	二本松市	計59名
	南相馬市	計113名
	福島市	計60名
	伊達市	計6名
	本宮市	計11名
	三春町	計25名
	川俣町	計16名
	新地町	計10名
	桑折町	計7名
	大玉村	計10名
	伊達郡	計25名
	山形県	計21名
機構東京事務所での面接相談		計74名
機構福島事務所での面接相談		計112名